

令和6年第1回 利根町議会定例会一般質問通告一覧表

質問 順序	質 問 者	質 問 事 項
1	新井 邦弘	<ol style="list-style-type: none"> 1. 不登校の現状と予防対策について 2. 孤立死の予防対策について
2	峯山 典明	<ol style="list-style-type: none"> 1. 給食費無償化について 2. 栄橋渋滞緩和及び若草大橋有料道路通行無料化について 3. 情報発信について 4. 防災と災害後の対応について
3	船川 京子	<ol style="list-style-type: none"> 1. 男性へのHPVワクチン接種について 2. 交通弱者支援について 3. 投票環境の整備について
4	五十嵐 辰雄	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域防災力の充実強化策について 2. 指定管理者制度の対象となる施設と運用について 3. 窓口業務の民間へ委託について及び地方独立行政法人について
5	本谷 孝	<ol style="list-style-type: none"> 1. 旧布川小学校跡地売却処分案について 2. 悪質太陽光発電乱開発問題について 3. 利根小学校スクールバス（通学バス）の交通事故を受けての安全対策について
6	井原 正光	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害対策について 2. 街、町づくりについて
7	佐藤 眞一	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公共交通について 2. 旧布川小学校跡地売却について 3. 利根町の人口減少対策について 4. 利根町の災害対策について
8	山崎 誠一郎	<ol style="list-style-type: none"> 1. 交通安全等の標識及び看板等が有効に活用できる対策について

令和 6 年 第 1 回 利 根 町 議 会 定 例 会
一 般 質 問 通 告 書

3月4日開会の令和6年第1回定例会において、次の質問をする予定なのでお知らせします。

通告書作成日:令和6年2月19日(12:00)現在

【1番通告】 6番 新井 邦弘 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 不登校の現状と予防対策について	<p>利根町における不登校の現状と、その予防対策の問題について質問いたします。</p> <p>不登校についての正確な統計はないそうですが、不登校の子どもは増加しつつあると言われます。子どもの数自体は減少しつつあるのに、不登校の子どもが増加しつつあるというのは憂慮すべき事態と言わざるを得ません。</p> <p>不登校の子どもが成人になったとき、本人自体がどのような状況下に置かれるかを想うとき、本人自体にとってもまた社会問題としてとらえても、望ましい姿になっているとは考え難いのであります。</p> <p>(1) 本町の小学生、中学生の最近の実態について伺います。</p> <p>(2) いじめが不登校の大きな理由であると言われます。また、いじめられたとか、教師から体罰を受けたことに起因して子どもが自殺した等々の新聞報道がありますが、本町の小、中学校はいじめや校内暴力、また教師による体罰があるかないかを伺います。</p> <p>(3) 不登校の原因は本人、家庭、学校のいずれかに、また複合してあると思われま。何事も現象が出てから対応するのは遅いのであつて事前に予防することが最善の策であります。教育委員会として不登校対策をどのように考え、学校を指導しているのか伺います。</p>	町長 教育長 担当課長
2. 孤立死の予防対策について	<p>高齢化や核家族化の進行により、単身高齢者や高齢者夫婦のみの世帯が急増しており、孤立した生活というのは特別な生活形態ではなく、もはや標準的な生活形態となっており、このことから孤立死ということが多くなっております。</p> <p>人の尊厳を傷つけるような悲惨な孤立死を防ぐためには、低下している地域のコミュニティ意識を掘り起こし、活性化することが重要だと思います。</p> <p>このことは、高齢者の虐待対策、認知症対策、災害予防対策に通じることであり、地域の特性に応じてやっていかなければならないと思ひます。</p> <p>本町としてどのような対策を考えているのか伺います。</p>	町長 担当課長

【2番通告】 4番 峯山 典明 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 給食費無償化について	令和5年度は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金により給食費は無償になりました。令和6年度、そして令和7年度、8年度以降の学校給食費の在り方・方針について伺います。	町長 担当課長
2. 栄橋渋滞緩和及び若草大橋有料道路通行無料化について	令和元年に県に対して栄橋渋滞緩和と若草大橋の通勤時間帯無料措置について要望書を提出され、その後、近隣市町村と勉強会を開催しています。若草大橋の無料化については話が進んでいるようですが、期待して良いのでしょうか。あわせて、栄橋の渋滞対策は進めているのかどうか、伺います。	町長 担当課長
3. 情報発信について	みんなのまち基本条例では第5条、第13条で情報について触れています。情報発信、情報共有、情報公開、そして町政の情報を知る権利について町の考えを伺います。	町長 担当課長
4. 防災と災害後の対応について	<p>(1) 在宅避難者への支援に対する町の考えを伺います。</p> <p>(2) 大地震による震災時に被害を最小限に防ぐ方法の一つとして建物の耐震性能の向上が挙げられるにも関わらず、耐震改修促進計画が令和3年度で終わっている。令和4年4月1日以降の計画を策定しなかった理由は。家屋の耐震に対する町の考えを伺います。</p> <p>(3) 利根町も被害を受ける大地震が発生した場合の避難者の予想人数、各避難所の収容人数、避難者一人当たりの有効建物面積、そしてトイレの数は足りるのか、以上のことを伺います。</p> <p>(4) 台風や大雨の際に冠水する地域・箇所への対応、対策、被害後の消毒はどのようになっているのか伺います。</p>	町長 担当課長

【3番通告】 7番 船川 京子 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 男性への HPV ワクチン接種について	<p>(1) 厚生労働省では、HPV ワクチンの男性への接種を 2020 年 12 月に承認した。専門家は、ワクチンを男性に接種することで、肛門がんや中咽頭がんなどから男性を守り、また将来のパートナーへの感染防止などの意義を示している。男性への HPV ワクチン接種に対する広報・啓発・勧奨などについて町の見解を問う。</p> <p>(2) HPV ワクチン接種の対象年齢となる中学生男女に、感染予防の正しい知識を伝えることについて教育長の見解を問う。</p> <p>(3) 男性の HPV ワクチン接種費用助成について町の見解を問う。</p>	町長 教育長 担当課長
2. 交通弱者支援について	<p>(1) 福祉バス停留所のほとんどにベンチや屋根が設置されていないが、停留所の環境整備について町の見解を問う。</p> <p>(2) 福祉バスでの商業施設利用に対し、荷物の制限などにより消極的になる方の声が聞こえるが、現場の対応について町の見解を問う。</p> <p>(3) ふれ愛タクシー乗車時における、待ち時間を過ごす環境に配慮したドライバーとの確認方法の工夫や到着時間のお知らせなど、利用者にやさしい環境整備について町の見解を問う。</p> <p>(4) 免許自主返納者及び高齢者が、医療機関など町外への移動時における支援について町の見解を問う。</p>	町長 担当課長
3. 投票環境の整備について	<p>(1) 「選挙支援カード」の導入について町の見解を問う。</p> <p>(2) 「投票用紙記入補助具」導入について町の見解を問う。</p> <p>(3) 期日前投票所の増設について町の見解を問う。</p> <p>(4) 交通弱者支援及び移動投票所の導入について町の見解を問う。</p>	町長 担当課長

【4番通告】 9番 五十嵐 辰雄 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 地域防災力の充実強化策について	<p>令和6年元日の夕方、最大震度7の地震が能登半島で発生し、多くの建物を倒壊させ、大規模な火災を引き起こしました。地盤が変動し、道路、電力、上下水道、通信障害など社会基盤が甚大な被害を受けました。地域防災体制の確立を喫緊の課題として取り組まなければなりません。「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」も施行になっています。</p> <p>消防団の活動については、火災発生時における消火、地震や風水害といった大規模災害発生時の救助、避難誘導、平常時の訓練に従事し、住民の安心安全を守るという役割を担っています。しかし、消防団については、少子高齢化、地方公共団体の区域を越えての通勤等、社会情勢の変化により減少傾向にあり、地域における防災活動の担い手を確保することが困難な状況です。</p> <p>令和3年4月13日付、消防庁長官の通知によると、消防団は地域の消防防災体制の中核的役割を果たす存在ですが、消防団員数は毎年1万人以上減少し、このままでは減少に歯止めがかからず、危機的状況であることから、「消防団員の処遇等に関する検討会」を開催し、取りまとめが出されました。</p> <p>また、消防庁の令和5年8月31日付、資料によると、消防庁は全国の市区町村を対象に消防団の組織概要等に関する調査(令和5年4月1日現在)を実施し公表しました。消防団員数は76万3千人(対前年比2万1千人減)、2年連続で2万人以上の減少となる一方、消防団員の処遇改善に係る対応については、年額報酬について基準を満たす市町村が86%となりました。</p> <p>以上、述べました消防庁の資料に基づき、利根町消防団と対照して、消防団員の確保に向けて広報の充実、処遇の改善の推進等について、お尋ねします。</p>	町長 担当課長
2. 指定管理者制度の対象となる施設と運用について	<p>指定管理者制度は、住民の福祉を増進する目的をもってその利用に供するための施設である公の施設について、民間事業者等が有するノウハウ等を活用することにより、住民サービスの質の向上を図っていくことで、施設の設置の目的を効果的に達成するため設けられました。</p> <p>次のことをお尋ねします。</p> <p>(1) 施設管理における費用対効果</p> <p>(2) 民間事業者の活力を生かした住民サービスの向上</p>	町長 担当課長

<p>3. 窓口業務の民間へ委託について及び地方独立行政法人について</p>	<p>平成30年4月の法改正で、基礎自治体は地方独立行政法人に一部の窓口業務を移管することが可能になりました。総務省によると令和4年4月時点で民間委託した市町村は514で、全体の3割に達します。(但し、独立行政法人へ移行は含まない。)</p> <p>平成27年8月28日付け総務大臣通知では、厳しい財政状況下にあっても、引き続き質の高い公共サービスを効率的、効果的に提供するため、民間委託等の推進により業務改革に努めるよう地方自治体に通知されています。</p> <p>地方独立行政法人の活用について、町の考えをお尋ねします。</p>	<p>町長 担当課長</p>
--	--	--------------------

【5番通告】 2番 本谷 孝 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
<p>1. 旧布川小学校跡地売却処分案について</p>	<p>(1) みんなのまち基本条例第4章第13条に「町は、公正で開かれた町政を推進するため、町の保有する情報について、適切な情報公開及び情報提供を行うことにより、情報の共有化を図ります」とあります。この条文は、町民への理解を得るための基礎的な意味合いがあると考えます。それなのに、事前に、町民に対して売却の必要性についての説明を行わず、仮契約という流れになったのはなぜか。</p> <p>(2) 町有地は町民の財産です。財産を手放すという判断が、町民や第三者からは、着々と財政破綻へ向かっている町と受け取られています。他の自治体や一般社会からも、利根町は消滅への道を歩んでおり、いとも簡単に公用地(町有地)を取得できる自治体であると受け取られても仕方ありません。旧布川小学校跡地は、タイケン学園に切り売りするのではなく、これまでと同額相当の賃料が町に入る状態を維持するべきと考えるが、町長の見解は。</p> <p>(3) この度の能登半島大地震は、いつ何時、災害(震災や洪水など)が発生するかもしれない不安を思い知らされた災害でした。同時に、常日頃から災害に対する備えの大切さをあらためて考えさせられました。旧布川小跡地は、災害時には避難所として必要不可欠な高台の土地ですが、それを売却することにつながる判断が、町民にとってどんなメリットがあるのか。見解を伺います。</p>	<p>町長 担当課長</p>
<p>2. 悪質太陽光発電乱開発問題について</p>	<p>(1) 約4年前に地権者及び役場当局に無断で、五条森林の伐採と町道の掘削が行われ、原状復旧されていない状態のまま、年月が経過しているが、当時、業者に原状復旧させる指導はしたのか。また、この件について問題意識はあるのか見解を伺います。</p> <p>(2) これら悪質行為は、利根町と町民の財産を勝手に破壊する行為であり、絶対に許されません。4年前の案件と今回の案件は『とね魅力アップビジョン(第5次利根町総合振興計画)』に反していると町民から指摘されているが、町長の見解は。</p>	<p>町長 担当課長</p>

<p>3. 利根小学校スクールバス(通学バス)の交通事故を受けての安全対策について</p>	<p>昨年12月21日の通学時に発生した利根小学校スクールバス(通学バス)と軽自動車の交通事故は、一步間違えると取り返しのつかない事態となる極めて危険な重大事故であり、二次的な事故が発生する可能性を含む事故後対応について、複数の保護者や町民から指摘されました。</p> <p>大切な子どもたちの安心と安全は、私たち大人が守らなければなりません。再発防止策と、万が一交通事故が発生した時の対応が重要となりますが、今回の事故を教訓として、今後、保護者が安心して子どもたちを登下校できる様にするための対策は。</p>	<p>町長 教育長 担当課長</p>
---	---	----------------------------

【6番通告】 8番 井原 正光 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
<p>1. 災害対策について</p>	<p>今年1月1日に発生した石川県能登半島地震で、大きな災害が発生しました。</p> <p>私たちが住んでいる地域でも、いつ起こるか起きてもおかしくない災害です。町は災害対策基本法にのっとり防災体制の整備が図られていますが、今の防災計画で町民の生命財産が保護されるのか、お聞きしたい。</p> <p>特に次の災害についてお聞きします。豪雨災害、洪水、地震災害など。</p>	<p>町長 担当課長</p>
<p>2. 街、町づくりについて</p>	<p>世の中が急激に変化し続ける中で、町長は未来の利根町をどのように描いているのか、お聞きします。</p> <p>ここ、大きな事業が矢継ぎ早に発表され、臨機応変といえばそれまでですが、行き当たりばったりのように思います。</p> <p>チャレンジがしやすくなる面もありますが、行政のトップとしては、先ずは住民との意見を最大限に尊重することが正しい政策決定となるのではないのでしょうか。</p> <p>発表された事業等について、日々住民との意見の折り合いをつけるのに汗していますが、大型事業等に関することは、財政的にも総合計画体系の中で示すか、はたまた、第一義となる住民に、これから行う事業等の計画・実施についての考えをお話しすべきと思うがどうか。</p>	<p>町長 担当課長</p>

【7番通告】 3番 佐藤 眞一 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 公共交通について	<p>(1) 公共交通計画の基本的な考え方（A I オンデマンドバス、自動運転、ライドシェア等を含む）及び進捗状況と工程表について伺う。</p> <p>(2) 福祉バス、ふれあいタクシーの路線図、時刻表の見直しについて伺う。</p> <p>(3) 町民アンケート調査結果について伺う。</p> <p>(4) ワークショップの実施状況について伺う。</p> <p>(5) 福祉バス、ふれあいタクシー、在宅福祉サービスの直近の利用状況について伺う。（令和5年との対比）</p>	町長 担当課長
2. 旧布川小学校跡地売却について	旧布川小学校跡地用地をタイケン学園に売却するという計画があるが、なぜ賃貸ではなく売却するのかその理由について伺う。	町長 担当課長
3. 利根町の人口減少対策について	県の人口は、国立社会保障・人口問題研究所が昨年12月公表した将来推計によると、2050年に224万5065人となり、20年に比べて62万人、率にして21.7%減少する。利根町は、県内人口減少率で第5位（47.7%）と深刻な状況である。町の人口減少に対する抜本的な対策について伺う。	町長 担当課長
4. 利根町の災害対策について	<p>(1) 利根町の「防災の手引き」及び「洪水ハザードマップ」は2019年版と非常に古く、その改訂について伺う。</p> <p>(2) 利根町の避難場所について伺う。</p> <p>(3) 利根町の水、食料等の備蓄状況について伺う。</p>	町長 担当課長

【8番通告】 10番 山崎 誠一郎 議員

質問事項	質問の要旨	質問相手
交通安全等の標識及び看板等が有効に活用できる対策について	<p>町内の交通安全及び防犯等の安心安全が有効に活用できるかについて質問する。</p> <p>町内には防災及び安全に町民が生活できるように多くの皆様にご協力いただいている。</p> <p>防犯連絡協議会、交通指導隊、安全協会利根支部及び消防団等の皆様が活動していただいている。</p> <p>その中で、先日、取手地区交通安全協会利根支部の皆様と一緒に「通学路注意・最徐行」「安全運転学童多し注意」の看板の設置を行った。</p> <p>そこで、色々なご意見を拝聴したところ折角看板等を設置したが、雑草等により標識及び看板等が見えなくなるというご意見を伺った。</p> <p>取手地区交通安全協会利根支部の皆様が活動するにあたり、高齢化及び猛暑により除草作業が難渋するとの事であった。</p> <p>今後、除草作業等の行政側の支援について伺う。</p>	町長 担当課長